# 浦和大里小コミスクだより

令和6年度 第3号 令和7年2月17日

今年度の第3回学校運営協議会が2月6日(木)に行われました。 今回は、学校より本年度の振り返りについて発表し、その後、熟議をし、 委員の方からご意見等をいただきました。



# 1 学校評価の結果を踏まえて(主なもの)

#### <児童用結果>

「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。」の肯定的評価が昨年 77%→ 今年83. 9%と大幅に向上した。

#### く保護者用結果>

「学校は、学校の取組を発信したり、保護者と地域と連携をとったりするなど、社会に開かれた学校づくりを進めていると思いますか。」の肯定的評価が昨年90.7%→今年92.3%と向上した。 <教職員用結果>

「教職員が協力し合い、健康で生き生きと働くことができる職場づくりを推進している。」の 肯定的評価が昨年75%→今年97.3%と、大幅に向上した。

#### <学校運営協議会用結果>

全体的に高評価をいただいた。また、「あいさつや掃除がよくできている」「授業態度がよい」 等のご意見をいただいた。

## 2 いじめ対策委員会

いじめ認知件数は、11月3件、12月2件であったが、現在はいずれも解消している。

#### 3 学校自己評価システムシートについて

(1) 一人ひとりの well-being を保障する学校をつくる

#### こんな意見が出ました



- ○不登校児童を減らすために、我々にもできることがあったら協力したい。
- ○教室に入れない子や一人で落ち着いた空間であれば勉強できる子のために Sola ルームができたことはとてもよい。まだ地域は Sola ルームのことをよく分かっていないので、情報を流してほしい。

### (2) 地域とともにある学校を実現する



- ○83.9%もの子どもが、地域のために何かしてみたい、というのは本当にうれしいこと。
- ○学校ボランティアが72名もいることに驚いたが、地域としては、ボランティアを募集 していることを知らない人が多い。やりたくてもその手紙を見たことがない人も多いと 思うので、自治会や育成会に定期的にボランティア募集を手紙でお知らせするとよい。
- ○地域のために協力したいと思っている子が多いので、地域の方から、「ごみ0運動」や「花植え」活動のボランティア募集を小学生に投げかけてもよいのではないか。
- ○学校・地域・保護者がすごく連携できていると感じている。 夏祭りについても学校からも 周知していただいて、多くの子どもたちが参加してくれてとてもよかった。 育成会で何をやっているかも PTAで周知しているため、横の連携もできてきた。
- ○関心のある方とそうでない方と二極化していて、難しい点もある。

# (3)安全で清潔な学校を作る

○ 既存物の再利用や机の高さ調整等、保護者にできることがあったら声をかけてほしい。

○ 学校の予算はどうなっているのか。樹木剪定等の環境整備についてはどうなのか。

【校長】予算は、費目ごとに決まっていて、その中でしか使えない。例えば、樹木の剪定を 大々的にやると学校予算をすべて使いかねない。よって、大きな額になるときは、特別 に教育委員会にお願いしている。子どもの安全にかかわることは優先されるが、全てに 対応いただけるとは限らない。

昨年7月から「さいたまMYSCHOOLファンド」というさいたま市の教育をよくするために寄付を募る仕組ができ、この寄付をさいたま市の教育に役立ててくださいとか、応援したい学校のために使ってくださいとか、使い道も指定できるようになった。

こんな意見が出ました



# (4) 自分で考える、自分で決める活動を意図的に取り入れ、「真の学力」を育成する

こんな意見が出ました



○ 大里小には、故障に備えたタブレットはあるのか。

【教頭】予備のタブレットはあるが、台数に限りがある。たくさん故障すると、全員に渡せなくなる可能性がある。修理に時間がかかることも課題である。

- 個別最適な学び、専科性の導入により子どもたちの学力が向上していることは大変すばらしい。
- 宿題の量を気にする家庭も一定数いるように感じる。宿題は毎日やらせたい親と1週間のトータルで考える親と両方いるので、その辺をうまくコントロールできるとよい。

# (5) ワークライフバランスを整え、一人ひとりが自らの力を発揮し、伸ばしあう教職員集団を

つくる



- 先生方の在校時間の短縮やワークライフバランスをとることは、すごくよいこと。先 生方の精神状態が安定して働けるということは、子どもたちの向上に必ずつながると思 うので、今後も継続して取り組んでいただきたい。
- 副担任の先生を置いたことで、担任の先生方も助かったのではないか。できれば、もっと増やしてもらいたい。
- 先生方が何でも話し合える関係は、とてもよいこと。
- 今までと学校の雰囲気がとても変わってきたと感じる。例えば、全ての教室で子ども たちが楽しそうに学んでいる。また、漢字の掲示物が増えてきた。さらに、掲示されて いる絵がとてもよい。学校運営協議会は、各学年の授業の様子や子どもたちの様子を見 学することに大変意義がある。今後も授業を見せていただきたい。

最後に以下の来年度の「学校運営に関する基本的な方針」について仮承認をいただいた。

①学校経営に関すること OWell-being な学校づくり O自己肯定感とチャレンジする気持ちの育成

〇自ら学ぶ力の育成

②組織の編制に関すること 〇協働意識を高め、「抱え込み」を排除 〇組織的対応

○切磋琢磨できる人間関係 ○一人ひとりの強みを生かした分掌組織

③教育課程に関すること 
〇個別最適で協働的な学びの充実 
〇外部人材と連携

○指導力向上 ○関東甲信越地区小学校理科教育研究大会の発表

④予算の執行に関すること 〇適正・計画的な予算の執行 〇安心・安全最優先の予算執行

⑤施設及び設備の管理に関すること ○安全で快適な環境整備 ○ ICT環境の充実

○計画的な営繕工事要望